

学習指導要領	石神井高校 学カスタンダード
<p>ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p> <p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p> <p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p>	<p>随想・評論・小説などの違いを踏まえ、全体の構成をつかみ、論理・心理などを踏まえた上で、内容を理解すること。</p> <p>その上で、自己の意見を論理的に表現できること。</p> <p>《具体的設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随想・評論において、全体の構成・論理の展開をつかみ、テーマを説明できるようになる。 ・小説において、全体の構成・登場人物の心理をつかみ、説明できるようになる。 ・読解全体において、単に内容を読み解くだけでなく、作品として味わう姿勢を育成し、筆者・作者の心理や人柄などを考察できるようにする。 ・表現の分野では、題材を吟味し、あらかじめ構成を考察した上で、論理的整合性のある意見を発表できる。 <p>文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情描写などをとらえること。また表現を吟味すること。</p> <p>《具体的設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随想・評論において、筆者の意図、論の展開方法を理解することができる。 ・小説教材においては、登場人物の言動をとおして、心理、その変化を理解することができる。また、情景描写や比喻表現を味わうことができる。 ・筆者・作者の教科書以外の作品を調査、あるいは鑑賞しようとする姿勢を涵養する。 <p>多様な文章を理解した上で、作品に対する自分の意見をまとめ、発表できるようにする。さらにそれを自分の生き方に生かせるようになる。</p> <p>《具体的設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随想・評論において、筆者の意図、論理と異なる立場を想定し、その特徴・価値を説明できる。文章上だけでなく、実際の社会や自然について自分で考察できるようになる。またそれを発表できる。

学習指導要領	石神井高校 学カスタンダード
<p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p> <p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p>	<p>目的や課題に応じて、自力で様々な情報を分析・収集し、整理できる。それらから資料を作成し、自分の考えを表現できる。</p> <p>《具体的設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて、書籍・新聞・インターネットなどを利用し、情報収集できる。その際単なるコピーアンドペーストにならないまとめ方ができる。 ・自分のためだけでなく他者が見ても、理解しやすい資料が作成できる。 ・資料を使って、自分の意見を効果的に発表できる。 <p>語句の意味、用法の把握と理解、文体や修辞などの応用によって、表現力を高め、説得力のある表現ができる。</p> <p>《具体的設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な文章において、語句の意味、用法・文体や修辞を理解し、自分の文章に生かすことができる。 ・論理的な文章に用いられる語句（概念・プロセス）などを理解し、的確に用いることができる。特に新聞記事を読み、理解できる語彙力の養成。